



市議会議員定数の削減が決まりました。削減数は調整中です！

## 【2018年8月1日現在 横須賀市推計人口】

人口総数 398,338人 (前月比 -1,263人 / 前年同月比 -3,301人)  
自然増減 -222人(出生181人 死亡403人) 社会増減 -1,041人(転入1,565人 転出2,606人)  
世帯数 167,137世帯(前月比 -46世帯 / 前年同月比 +331世帯)

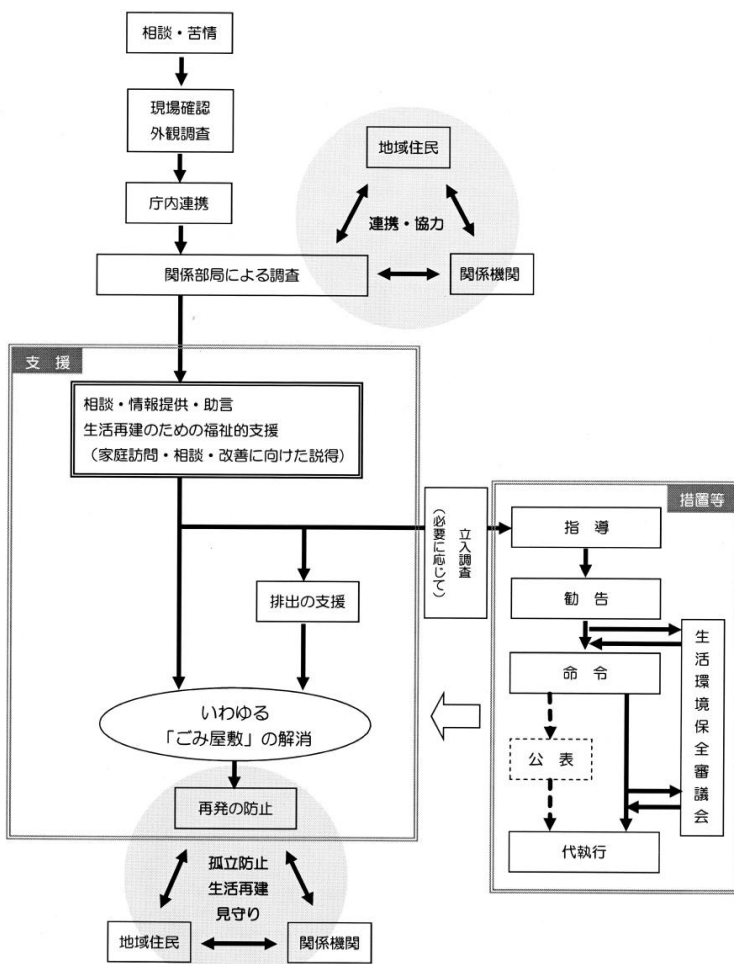
## 【ごみ屋敷の解消に向けた流れ】

ごみ屋敷の問題は、全国的にも多く話題性がある事からマスコミ各社の報道も多くあります。我々が考えなくてはならない事は、なぜ「ごみ屋敷」となるのかを検証する事ではないでしょうか。原因が分からなければ解決できません。調べてみるとごみの収集癖には、様々なパターンがあるようです。①ごみに対する執着心が強い場合。②整理整頓が出来ない場合。③ごみを資産と思いこむ場合。④ごみが堆積しても不快な環境と思わない場合。⑤ADHD(注意欠陥・多動症候群)の場合。等です。

これらのパターンを分析すると、再発の可能性が高い事に気づきます。片づけておしまいと言う訳にはいきません。その後のフォローが大切です。

右の図は、横須賀市役所福祉部福祉総務課・健康部保健所健康づくり課・資源循環部資源循環推進課連名の資料です。重要なのは、支援枠の最下段「再発の防止」の部分です。①・④は、カウンセリング等を受け改善を促す方法を取ることが多いようです。②の場合は、整理整頓が出来るようになれば解決すると言われているようです。周りの支援で解決し易い事例だそうです。⑤は、精神疾患で治療を要する事で解決するようです。とは言っても簡単ではありません。③については、個人の資産を安易に片づける事が出来ませんので難しいようです。考え方の違いですから、本人にとって資産であれば「ごみ」ではないので、片付けようがありません。行政代執行に至る場合が多いケースと言われているようです。問題なのは、個人資産が置いてある場所が周辺環境の悪化に繋がっている事ではないでしょうか。この事を諭す事で解決に導くと言う事です。自宅内や物置内では、処分する事はできません。敷地内でも同様です。

今回の事案については、条例制定後のケースとして、手順を踏んでの代執行ですので、大きな成果ではないでしょうか。行政と議会・そして縦割りの場合が多い行政の中で部局間の連携が出来た事も大きな成果ではないでしょうか。



## これもまた大切！

### 市民の声を市政に反映

北久里浜駅前のコンビニエンス内の敷地と市道部分が破損していました。通勤・通学時につまずく方もいます。そこで、所管部署にお願いをして、経営者と相談の上補修作業をお願いしました。



## ★ちよこつと話★

9月になりました。連日の猛暑も、やっと峠を越したでしょうか？この夏は大雨による甚大な被害が出たり異常気象が続きました。これから発生する台風も心配ですね。まだ日中の残暑は続きそうですが日に日に秋の気配を感じる時期です。今年の秋刀魚はお安いかしら～(笑) 夏バテは秋に出るとか…季節の変わり目しっかり食べて冬の冬眠にそなえて…熊じゃないから(▽^;)それはちょっと(笑) 何はともあれご自愛くださいませ(o^o)♪ ・ぱび・

